



茨木市立福井小学校

令和5年(2023年)10月16日

ふくいからみらいへ

福井だより

校長 吉田 明弘

福井小学校は150歳になりました。

10月16日は、創立記念日でした。福井小学校は、明治6年(1873年)7月25日に、島下郡1区1番小学校として、校舎を真龍寺に借りて誕生(開校)しました。福井小学校という名称は、明治11年

(1878年)から使われています。(創立記念日がいつどのような理由で10月16日になったのか、校長室に残る資料からはわからないのです。)

開校当時は、「読書」「習字」「算術」の3教科だけで、3人の教員が教えていたそうです。150歳になった本校の校長室

に残る最も古い授与者名簿は、明治17年(1884年)に作成されたものです。(現在の卒業証書の授与番号は昭和5年の卒業生を起番にしています。今年度は4653番からの卒業証書を授与します。)

150周年を記念して、本校PTAに立派な石碑を真龍寺境内に作っていただきました。真龍寺に行かれた際はぜひご覧ください。

本校の昔のようすや今までのあゆみは、福井小HP⇒「学校案内」⇒「歴史」「思ひ(い)出の福井小学校」に簡単に記載しています。ご覧ください。

運動会、ありがとうございました。

9月30日(土)実施の運動会には、多くの方々にご来校いただきました。そして、保護者や地域みなさまに片付けのお手伝いもいただきました。ありがとうございます。

校内授業研究会のため、11/1(水)は6年生だけが5時間授業となります。1~5年は4時間授業、給食後13:30下校。放課後子ども教室は開室しません。



秋色コンサート(校内音楽会)

秋色コンサートは11月7日(火)に実施します(午前中)。今年度は、コロナ禍以前のように保護者のみなさまにも参観していただきます。しかし、会場内の密を避けるため、入れ替え制とさせていただきます。また、椅子をご用意することはできません。

プログラムや入れ替えの詳細については、後日お知らせさせていただきます。

運動会

三年

「よつ、い、どん。」と言う合図で、いっせいに走り出しました。三年生は100m走からスタートです。ぼくは3レーンを走りました。まってる間、すぐきんちようしました。自分の番が来ると、不安な気持ちから、「よし、がんばろう。」という気持ちに切りかわりました。ピストルが鳴ってからは、「一位をとってやる。」という気持ちで走りました。後ろから足音が聞こえてきて、おいつかれるんじゃないかと思ってヒヤヒヤしました。がんばって一位をとることができました。走りおわってからも、ずっとドキドキしていました。リレー、つなぎ、ソーランぶしは、みんなでするので安心して楽しんでることができました。とくにソーランぶしは、心をひとつにというテーマのとおり、心をひとつにして、おどるところができたと思います。来年の運動会は、三年生のお手本になりたいと思います。

二年目の運動会

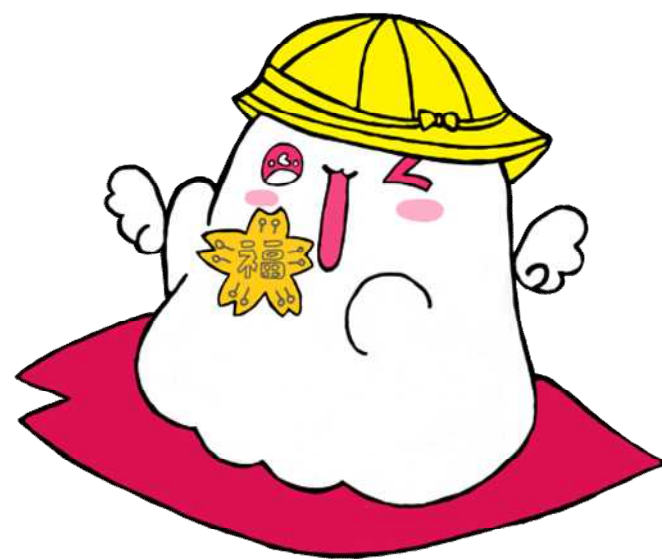
二年

ぼくがうんどう会で一ばん心にとっていることは、みんなできよう力して、あきらめずにしゅうして本ばんに一ばんいいおどりを、お母さんやお父さんに見せたことです。ぼくの白組は、つなぎでみんな一生けんめいつなを引いたけど、全学年がまけてしまつて、ぎやく点されてしまいました。50m走は、本ばんもまけてしまつたけど、れんしゅうの時にいつもまけていた○○さんにまけてしまいました。けれど、れんしゅうの時よりおいつけたのでうれしかったです。ダンスは、はじめも書いたけれどれんしゅうをがんばって、れんしゅうよりいいおどりを、みんなやみんなのお母さんやお父さんなどの見せたのですごくうれしかったです。ぼくはたいじょうの時の先頭で、れんしゅうの時は何回もしゅうばいしたけど、本ばんになってみんなをたいじょう門のほうにつれていけたので、すごくみんなのためにやりきったぞという気持ちになりました。一年生の時は、はじめてのダンスでぼくだけじゃなくてみんなもきんちようしてダンスをおどつたけれど、一年生になって一年生よりあまりきんちようせずにおどれたのでうれしかったです。みんなときょう力してうんどう会をしたので、まけても楽しいうんどう会になりました。

裏面もご覧ください

ふくバケちゃん

前期のイラストクラブが150周年キャラクターを考えました。
6年生の児童が考案したこのキャラクターが全校児童の投票によって選ばれました。



「最後の運動会」

六年

私は最後の運動会、百メートル走とリレーが目立って競技だと思い楽しみにしていました。百メートル走と一緒に走る相手は学年でも速い人たちだったので、このままだと勝てないと思い、初めての練習で三位をとってから、朝と夜走り続けました。朝はあまり時間がないので、夜はたくさん走りました。私は体力がないと分かったので、公園のグラウンドを多い時には往復五十三回、朝は十五回走りました。それでも練習の時に一位はとれず、悔しくて練習の量も増やし、食事の量も調整しました。それを続けていると、ふくらはぎや太ももが硬くなってきたのが分かりました。

運動会の日。すぐに百メートル走が始まりました。とても緊張したし、怖かったです。これまでの練習でも一度も勝てていないし、無理だとも思いました。でも、ここで諦めてしまったらもう絶対に勝てはしないと思ったので、絶対にそう思わないようにしました。ついに、自分の走る出番。

「よいっ、バン。」

私は緊張しすぎて全力を出し切れずに終わってしまいました。結果は三位。最初は状況を受け入れられず、何が起こったのか分かりませんでした。テントに戻ってから

「もう終わってしまったんだ。こんなに練習してきたのに。」

とても悔しい気持ちになりました。

でも、私は気持ちを切り替えて、連合運動会で勝とうと思いました。そのために、運動会で撮っておいたビデオで走るフォームを見返しました。そこでフォームが変だと気づいたので、そこをなおしておきたいです。ほかの人の走りを見ていると△△さんや○○さんの走るフォームがきれいだったので、まねて走ってみたいのです。そして、次こそ連合運動会で一位をとりたいです。

運動会

五年

「かったあ。」
得点発表を聞いて、ぼくは思わず立ち上がった。周りのみんなも立ち上がっていた。

「やっぱり、つな引きがよかったんだな。」
と考えた。全学年が勝っていたので赤組が勝ったのだと思う。ぼくも「100m走」では、しっかりと走ってチームに点を入れたと思う。

赤組では、ぼくみたいにがんばっていた人がたくさんいて、みんなの力で勝つことができたと思う。

土曜日の運動会

五年

「ええ、まじ。」
と思いました。なぜなら一年生の50mは白組は一位二位をとっていたし、点数表を見ていたら白組の点数が高かったからです。

「負けちゃう、いやだな。」

と思っていたけど

「がんばってやってたら、勝ち負けどっちでもいいよ。」

という○○と△△の言葉に、たしかにそうだなと思いました。さすが赤組のおうえん団だなと思いました。◇◇もたいこが上手でした。

つな引きが全勝してうれしかったです。

負けると言うから負けるんだ。勝と思えばいいという言葉にやる気ができました。

一位になれなかったけど、いい思い出になったかなと思いました。赤組が勝ってうれしかったです。